

# 令和2年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	北陸地方建設事業推進協議会 令和2年度「建設技術報告会」	事業経緯	継続	実施体制	実行委員会	担当所属	技術調査室
事業名 (大項目)	調査研究及び研究助成事業	分類名 (中項目)	技術開発支援事業			事業区分	技術開発、研究開発

## 1. 事業目的

本事業は、北陸地方における建設事業の円滑な推進を図るため、官公庁及び民間企業において、新たに研究開発された新技術、新工法等を報告することにより、研究開発技術の普及・促進に寄与するものである。

## 2. 事業実施体制

主 催：北陸地方建設事業推進協議会 令和2年度「建設技術報告会」実行委員会

＜構成23機関＞

北陸地方整備局/新潟県/富山県/石川県/新潟市/東日本高速道路(株)新潟支社/中日本高速道路(株)金沢支社/(一社)日本建設業連合会北陸支部/(一社)日本道路建設業協会北陸支部/(一社)新潟県建設業協会/(一社)富山県建設業協会/(一社)石川県建設業協会/(一社)建設コンサルタント協会北陸支部/(一社)日本建設機械施工協会北陸支部/北陸土木コンクリート製品技術協会/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会北陸支部/北陸PC防雪技術協会/(一社)新潟県融雪技術協会/(一財)新潟県建設技術センター/北陸地質調査業協会/(一社)日本理立浚渫協会北陸支部/(一社)北陸地域づくり協会/(一社)日本橋梁建設協会北陸事務所

## 3. 事業実施概要

\* 新型コロナウイルス感染拡大防止のためWebで開催

日 時：令和3年1月18日(月) - 1月22日(金)

プログラム：

・技術報告(分科会)

6テーマ、13課題の技術報告

視聴費：無料

参加者：申込み500名、視聴371名(全動画視聴者)

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本報告会は、研究開発技術の普及を図ることを目的に平成7年度より毎年開催しており、今回で25回目となる。厳しい社会経済情勢から、品質の確保及びこれまで以上に効率的かつ効果的に進めることが必要不可欠であり、そのためには新技術・新工法の活用・普及が重要課題である。

毎回、会場を設け集会型で行っているが、今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため初めてWebでの開催となったものの多くの視聴者を集め、新技術・新工法への関心の高さがうかがえた。

### 令和2年度 建設技術報告会 Webビデオ配信

令和2年度 建設技術報告会について

建設技術報告会は、北陸地方における建設事業の円滑な推進を図るため、官公庁及び民間企業において、新たに研究開発された新技術、新工法等を報告することにより、研究開発技術の普及・促進に寄与することを目的として平成7年度より開催されており、今回で25回目となります。新型コロナウイルス感染拡大防止により、会場での開催がままならなくなったことから、本報告会として、多量に報告予定だった13技術のうち12技術のみの配信を行いました。Web配信ビデオで観覧いただけることとなりました。

#### 令和2年度 建設技術報告会 プログラム

テーマ	技術報告	報告者	所属
①	金沢駅における駅構内の修繕工事について	市川 大樹	国土交通省 北陸地方整備局 金沢支庁 建設技術調査室
②	プレキャスト構工法-橋脚工事の効率化を向上-	藤野 隆樹	株式会社東海
③	歩車3車線システムの場合への課題	鈴木 敦子	株式会社東海
④	N-Joint工法の開発	竹内 仁康	日研建設株式会社
⑤	鋼メッシュを用いた遮断壁システム(鋼鉄板埋込鉄骨)の施工における有効性	原田 謙二	株式会社東海
⑥	ETCで対応した歩行者の安全確保システム	小嶋 孝	国土交通省 道路局 新潟県 道路技術センター
⑦	i-Construction 施工現場での3次元データの活用	岡田 信	株式会社東海
⑧	橋脚耐震診断用特種検査装置(びわこ-リッパ)の開発状況	亀田 浩二	株式会社東海建設センター
⑨	橋脚耐震診断用特種検査装置(びわこ-リッパ)の開発状況	岡田 大樹	株式会社東海
⑩	歩車3車線システム(歩車3車線)の開発状況	高橋 忠信	株式会社東海
⑪	橋脚耐震診断用特種検査装置(びわこ-リッパ)の開発状況	原田 謙二	株式会社東海
⑫	歩車3車線システム(歩車3車線)の開発状況	小嶋 孝	国土交通省 道路局 新潟県 道路技術センター
⑬	歩車3車線システム(歩車3車線)の開発状況	原田 謙二	株式会社東海

【配信テーマ】  
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬  
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬

本プログラムは、手動で再生できる場合があります。ご了承ください。  
 また、本プログラムは視聴回数、視聴時間、視聴履歴の記録ができません。ご了承ください。  
 配信先：1-東沢町1-1 TEL: 0944-3344

### 本工事におけるICT活用について

#### ■ポンプ浚渫工

・ポンプ浚渫は、浚渫船先端部に取り付けた回転刃(カッター)により水中の土砂を切り崩しながら吸い込み掘削する工法である。

掘削した土砂を揚砂機によって揚砂機まで運送させる。掘削のカッターによって海底土砂を切り崩しながら掘削を行う。

#### 令和2年度 建設技術報告会 プログラム

題名	報告者	所属	操作
1 金沢駅における駅構内の修繕工事について	市川 大樹	国土交通省 北陸地方整備局 金沢支庁 建設技術調査室	▶ 視聴
2 プレキャスト構工法-橋脚工事の効率化を向上-	藤野 隆樹	株式会社東海	▶ 視聴
3 歩車3車線システムの場合への課題	鈴木 敦子	株式会社東海	▶ 視聴
4 N-Joint工法の開発	竹内 仁康	日研建設株式会社	▶ 視聴
5 鋼メッシュを用いた遮断壁システム(鋼鉄板埋込鉄骨)の施工における有効性	原田 謙二	株式会社東海	▶ 視聴
6 ETCで対応した歩行者の安全確保システム	小嶋 孝	国土交通省 道路局 新潟県 道路技術センター	▶ 視聴
7 i-Construction 施工現場での3次元データの活用	岡田 信	株式会社東海	▶ 視聴
8 橋脚耐震診断用特種検査装置(びわこ-リッパ)の開発状況	亀田 浩二	株式会社東海建設センター	▶ 視聴
9 橋脚耐震診断用特種検査装置(びわこ-リッパ)の開発状況	岡田 大樹	株式会社東海	▶ 視聴
10 歩車3車線システム(歩車3車線)の開発状況	高橋 忠信	株式会社東海	▶ 視聴
11 橋脚耐震診断用特種検査装置(びわこ-リッパ)の開発状況	原田 謙二	株式会社東海	▶ 視聴
12 歩車3車線システム(歩車3車線)の開発状況	小嶋 孝	国土交通省 道路局 新潟県 道路技術センター	▶ 視聴
13 歩車3車線システム(歩車3車線)の開発状況	原田 謙二	株式会社東海	▶ 視聴

### プログラム

#### 配信日

配信日	配信時間	配信人数	視聴人数
2021/01/18 (月)	10:00 - 11:00	0人	100人
2021/01/19 (火)	10:00 - 11:00	0人	100人
2021/01/20 (水)	10:00 - 11:00	0人	100人
2021/01/21 (木)	10:00 - 11:00	1人	99人
2021/01/22 (金)	10:00 - 11:00	1人	100人

主 催

北陸地方建設事業推進協議会 令和2年度「建設技術報告会」実行委員会

建設分野の新技術・新工法の報告会  
**令和2年度 建設技術報告会**  
 北陸地方建設事業推進協議会  
 令和2年度「建設技術報告会」実行委員会

■配信：各地方  
 配信先：国土交通省 北陸地方整備局 金沢支庁 建設技術調査室  
 Email: info@kaiyaku.hokuriku.or.jp

視聴画面

配信日程